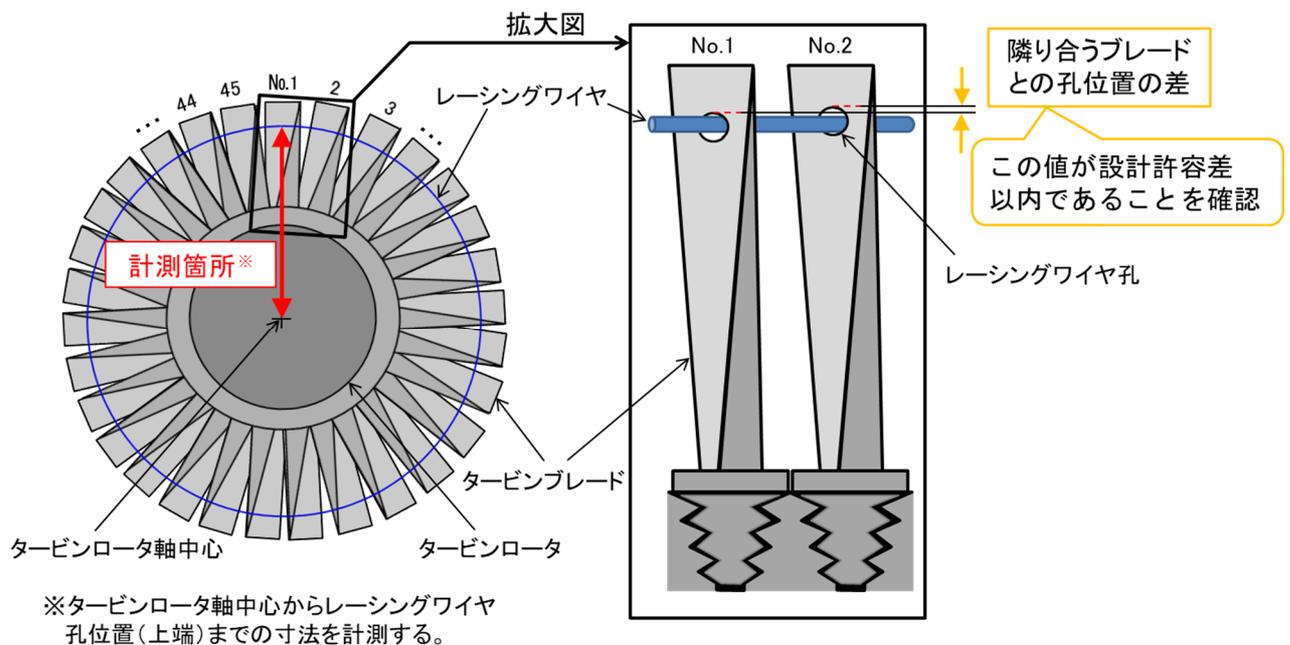


志賀原子力発電所2号機 非常用ディーゼル発電機 (B) 過給機の 点検結果報告について

東京電力ホールディングス株式会社柏崎刈羽原子力発電所1号機で発生した非常用ディーゼル発電機 (以下「D/G」という。) (B) 過給機軸固着事象に関連し、志賀原子力発電所2号機D/G (B) 過給機の点検を2021年7月から同年9月にかけて実施したことから、その点検結果について報告する。

1. 点検内容

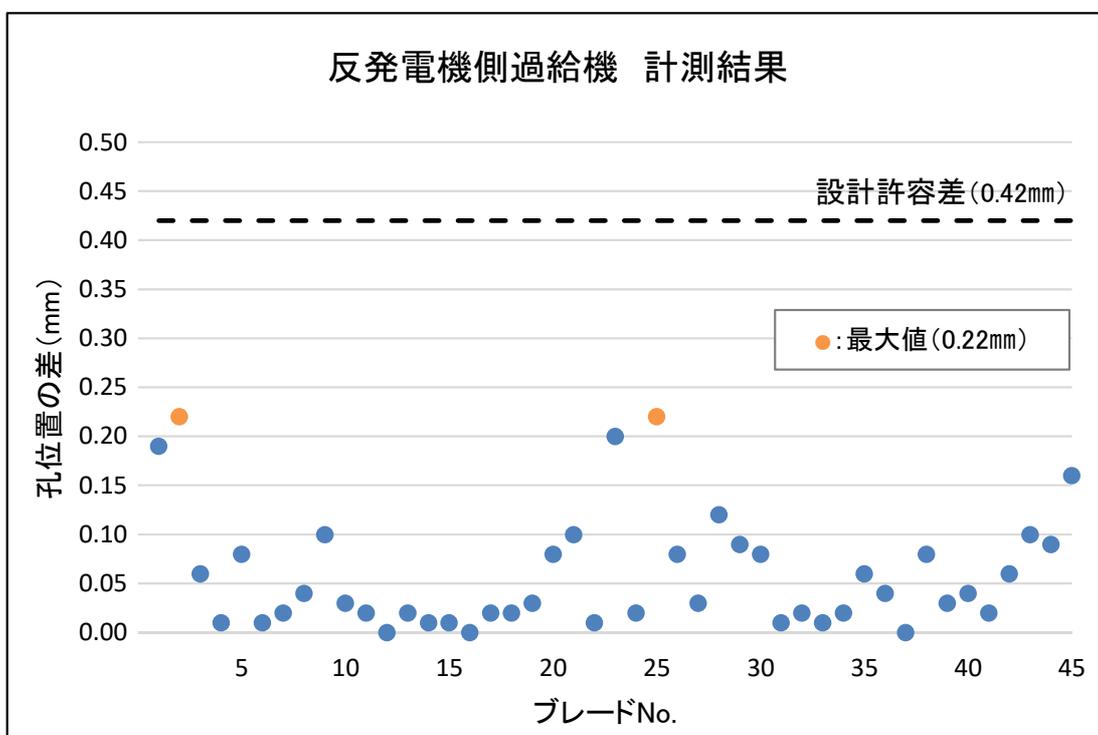
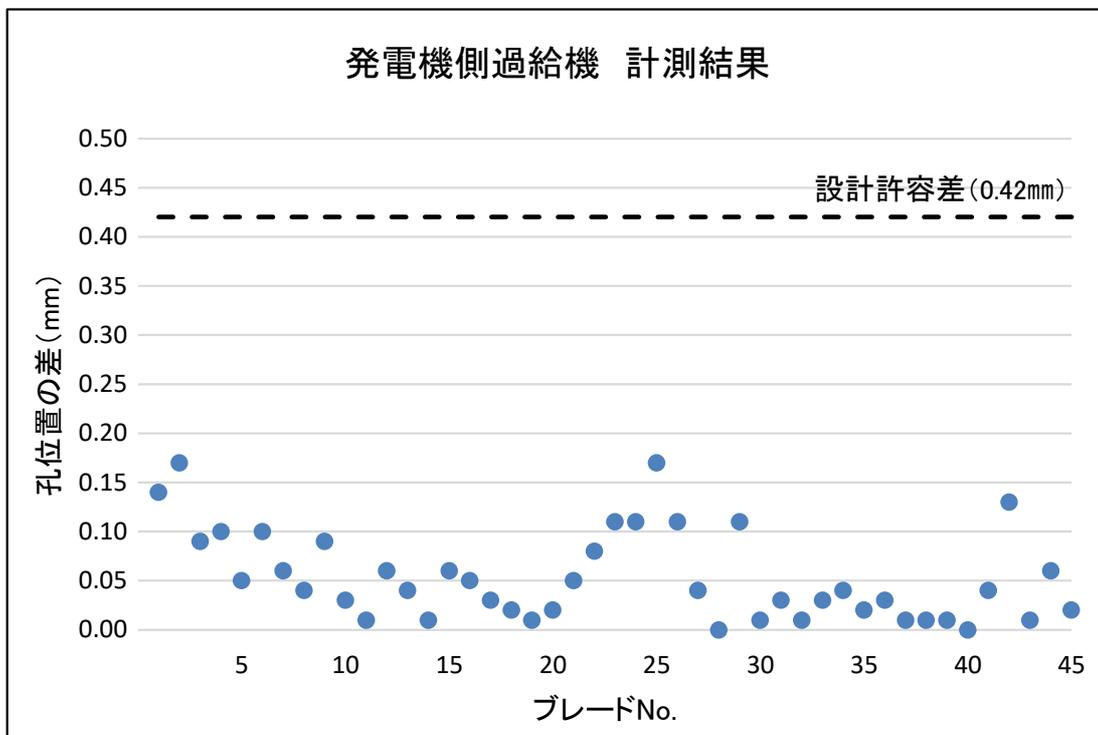
本D/Gには発電機側及び反発電機側に過給機が設置されている。それぞれのタービンブレード (45枚) に対し、3次元計測器にてタービンロータ軸中心からレーシングワイヤ孔位置までの寸法を計測し、隣り合うブレードとの孔位置の差が設計許容差 (0.42 mm) 以内であることを確認する。



レーシングワイヤ孔計測位置概要図

2. 点検結果

隣り合うブレードとの孔位置の差は最大 0.22 mm であり、全て設計許容差 (0.42 mm) 以内であった。また、点検後の D/G 試運転において、過給機を含めて D/G 全体に異常のないことを確認している。



以上